



イエスよ、あなたに信頼します

いつくしみの祭日の前のノヴェナ

主イエスは、シスター・ファウスティナにいつくしみの祭日に備えてノヴェナを行なうように命じた時、こう言われました。

「この九日間に、あなたがわたしのいつくしみの泉に人々の魂を連れてくることを求める。この魂が、人生の苦難の時、特に臨終の時に必要としている力と安らぎ、そしてあらゆる恵みを汲むために。一日毎に、わたしの示す靈魂のグループをわたしの心に連れてきて、その人たちをこのいつくしみの海に浸しなさい。わたしは、このすべての魂をわたしの父の家に導き入れる。あなたは、この世においても、または来るべき世においてもこれを行いなさい。わたしのいつくしみの泉に導き入れる魂の願い事を拒むものは何もない。あなたは毎日、この靈魂のための恵みをわたしの辛い受難によってわたしの父に願いなさい。」(日記1209)

第一日

「今日、全人類、特にすべての罪人をわたしのもとに連れてきて、わたしのいつくしみの海に浸しなさい。そうすれば、あなたは失われた靈魂のために苦しい悲しみに沈んでいるわたしを慰めるであろう。」

いつくしみ深いイエスよ、あなたは憐れみとゆるしそのものです。私たちの罪ではなく、あなたの限りない善意への私たちの信頼を顧みて、その憐れみ深い御心に私たち一人ひとりを受け入れ、私たちがいつまでもそこに留まることができますように。あなたと御父と聖霊とを結ぶ愛によってお願いいたします。

永遠の父よ、イエスの憐れみ深い御心に留まる全人類、特にあわれな罪人をいつくしみ深いまなざしで顧み、イエスの苦しいご受難によって、私たちにいつくしみを注いでください。私たちがあなたの偉大ないつくしみをとこしえにほめたたえることができますように。アーメン。

(神のいつくしみへの祈りの花束を唱えます)

第二日

「今日、司祭や修道者をわたしのもとに連れてきて、わたしのはかり知れないいつくしみに浸しなさい。彼らは、苦しい受難を耐え忍ぶために、わたしに力を与えた。水が水路を通して流されるように、わたしのいつくしみが彼らを通して流されている。」

いつくしみ深いイエスよ、あなたはすべての善の源です。私たちがあなたの御心に適ういつくしみの行いを成し遂げられるように、私たちに恵みで満たしてください。私たちを見るすべての人が、天におられるいつくしみの御父をほめたたえますように。

永遠の父よ、あなたのぶどう畑において選ばれたもの、司祭と修道者をいつくしみ深いまなざしで顧み、彼らにあなたの祝福の力をお与えください。彼らは御子の御心に留まっていますから、御心の思いやりによって彼らにあなたの力と光をお与えください。彼らが他の人を救いの道に導くことができ、共にあなたのはかり知れないいつくしみの賛美をとこしえに歌い続けることができますように。アーメン。

(神のいつくしみへの祈りの花束を唱えます)

第三日

「今日、すべての信仰深い忠実な人々をわたしのもとの連れてきて、わたしのいつくしみの海に浸しなさい。この人々は、十字架の道の途上でのわたしの慰め、海のように大きいな悲哀の中での慰めのしづくであった。」

いつくしみ深いイエスよ、あなたはいつくしみの宝庫から、すべての人々に恵みをあふれるほどに与えてくださいます。あなたの憐れみ深い御心に私たちを受け入れ、私たちがいつまでもそこに留まれますように。天の父に対して燃えているあなたの御心のはかり知れない愛によってお願いいたします。

永遠の父よ、あなたの御子の相続人である忠実な人々を、いつくしみ深いまなざしで顧みてください。御子の苦しいご受難によって、彼らを祝福し、いつも保護してください。彼らが、愛と聖なる信仰の宝を失うことなく、天使と聖人の群と共に、あなたのはかり知れないいつくしみをとこしえに賛美できますように。アーメン。

(神のいつくしみへの祈りの花束を唱えます)

第四日

「今日、異教徒とわたしをまだ知らない人々を、わたしのもとの連れてきなさい。辛い受難のさなかに彼らについて考えていた。彼らの未来の熱心さがわたしの心の慰めであった。彼らをわたしのいつくしみの海に浸しなさい。」

憐れみ深いイエスよ、あなたは全世界を照らす光です。あなたをまだ知らない異教徒をあなたの憐れみ深い御心に受け入れてください。彼らも私たちと共にあなたの偉大ないつくしみをたたえ、いつまでも御心に留まれますように、彼らをあなたの光で照らしてください。

永遠の父よ、イエスのいつくしみ深い御心に留まっている異教徒とあなたをまだ知らない人々をいつくしみ深いまなざしで顧み、福音の光に引き寄せてください。彼らはあなたを愛する幸福の大きさをまだ知りません。彼らも、あなたのいつくしみの寛大さをとこしえにほめたたえることができますように。アーメン。

(神のいつくしみへの祈りの花束を唱えます)

第五日

「今日、離れた兄弟たちの靈魂をわたしのもとに連れてきて、わたしのいつくしみの海に浸しなさい。辛い受難の時、彼らはわたしの体と心、すなわちわたしの教会を引き裂いていた。彼らが教会との一致に戻る際に、わたしの傷が癒される。そうすれば、彼らがわたしの受難を和らげる。」

いつくしみ深いイエスよ、あなたは善そのものであり、求める人々に光を拒まれません。離れた兄弟たちの靈魂をあなたの憐れみ深い御心に受け入れ、彼らをあなたの光によって教会との一致へと引き寄せて下さい。彼らが、あなたの憐れみ深い御心にいつも留まり、あなたのいつくしみの寛大さをほめたたえることができるようにしてください。

永遠の父よ、私たちの離れた兄弟たち、特に自分の誤りの中に頑なに留まって、あなたの賜を無駄に使い、あなたの恵みを悪用した兄弟たちの靈魂をいつくしみ深いまなざしで顧みてください。彼らの誤りではなく、彼らのために辛い受難を受けた御子の愛を顧みてください。彼らも、イエスの憐れみ深い御心に留まっているからです。彼らも、あなたの偉大ないつくしみをとこしえにほめたたえることができるようにしてください。アーメン。

(神のいつくしみへの祈りの花束を唱えます)

第六日

「今日、柔和で謙遜な人々や幼子の靈魂をわたしのもとに連れてきて、わたしのいつくしみに浸しなさい。彼らは、わたしの心に最もよく似ている。彼らは、最も辛い受難において、わたしを励ました。わたしは、わたしの祭壇のもとで祈る地上の天使として彼らを見た。彼らの上に、大河のように豊かに恵みを注いでいる。ただ謙遜な人だけが、わたしの恵みを受け入れることができる。謙遜な人にわたしの信頼を置く。」

いつくしみ深いイエスよ、あなたは「わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしに学びなさい」と言われました。柔和で謙遜な人々や幼子の靈魂をあなたの憐れみ深い御心に受け入れてください。彼らは、天国全体を魅了し、天の御父が特別に好まれる者です。彼らは、神の玉座の前のすばらしい香りの花束のように、神ご自身をその香りで楽しませています。彼らは、あなたの憐れみ深い御心に永久に留まり、愛といつくしみの讃歌をとこしえに歌っています。

永遠の父よ、憐れみ深いイエスの御心に留まっている柔和で謙遜な人々や幼子をいつくしみ深いまなざしで顧みてください。彼らは、あなたの御子に最もよく似ています。彼らの香りは、この地上から立ち昇り、あなたの玉座にまで届いています。すべての善といつくしみの父よ、彼らへのあなたの愛と彼らがあなたに与える喜びによってお願いいたします。すべての人々は共にあなたのいつくしみに賛美の歌をとこしえに歌いますように、一人ひとりを祝福してください。アーメン。

(神のいつくしみへの祈りの花束を唱えます)

第七日

「今日、わたしのいつくしみを特別に礼拝し、ほめたたえる人々をわたしのもとに連れてきて、わたしのいつくしみに浸しなさい。彼らは、わたしの受難のために自分の心を深く痛めており、わたしの心を最も深く理解した。彼らは、わたしの憐れみ深い心の生きた写しである。来世において、彼らは特別な光で輝き、誰一人として地獄に落ちることはない。臨終の時に、彼ら一人ひとりをわたしは特別に守る。」

いつくしみ深いイエスよ、あなたの心は愛そのものです。あなたのいつくしみの偉大さを特別に礼拝し、ほめたたえる人々をあなたの憐れみ深い御心に受け入れてください。彼らは、神御自身の力によって勇気づけられています。彼らは、あらゆる苦難や逆境においてもあなたのいつくしみに信頼して、前進します。彼らは、あなたと一致して、全人類の重荷を背負っています。臨終の時に、彼らは裁かれることなく、あなたのいつくしみで包まれます。

永遠の父よ、あなたの最も偉大な特性であるはかり知れないいつくしみを崇め、ほめたたえる人々をいつくしみ深いまなざしで顧みてください。イエスの憐れみ深い御心に留まっている彼らは、生きた福音であり、彼らの手はいつくしみの行いで満ちあふれ、喜びに満たされた心はいと高き方にいつくしみの歌を歌っています。神よ、彼らがあなたに置く希望と信頼のために彼らにいつくしみを注いでください。「わたしのはかり知れないいつくしみを礼拝する人を、生きている間に、また特に臨終の時にわたし自身が守る」というイエスの約束が彼らにおいて実現されますように。アーメン。

(神のいつくしみへの祈りの花束を唱えます)

第八日

「今日、煉獄の中に閉じ込められている靈魂をわたしのもとに連れてきて、わたしのいつくしみの深淵に浸しなさい。わたしの血の泉は彼らの灼熱の苦しみを和らげる。わたしの正義に基づいてその罪のつぐないを果たしているすべての魂をわたしは大いに愛している。あなたは、彼らの苦しみを除去することが出来る。わたしの教会の宝庫からすべての免償をとり、彼らのためにささげなさい。もしあなたが彼らの苦しみを理解したなら、絶え間なく彼らのために靈的な施しをささげ、わたしの正義に対する彼らの負債を支払っていくだろう。」

憐れみ深いイエスよ、あなたは「いつくしみを望む」と言われました。あなたに愛されても、あなたの正義に基づいて償いを果たさなければならぬ煉獄の靈魂を、あなたの憐れみ深い御心に導き入れます。煉獄においてもあなたのいつくしみの力がほめたたえられるために、あなたの御心から流れ出た御血と御水の泉が、煉獄の炎を消しますように。

永遠の父よ、イエスの憐れみ深い御心に留まっている煉獄で苦しんでいる靈魂を、いつくしみ深いまなざしで顧みてください。あなたの御子、イエスの苦しいご受難によって、またイエスの至聖なるご靈魂に満ちた悲痛によってお願いいたします。あなたの正義のもとにある靈魂にいつくしみを注いでください。いつも最愛の子、イエスの傷を通して彼らをご覧ください。あなたの善と憐れみには限りがないとわたしたちは信じています。アーメン。

(神のいつくしみへの祈りの花束を唱えます)

第九日

「今日、なまぬるい靈魂をわたしのもとに連れてきて、わたしのいつくしみの深淵に浸しなさい。彼らはわたしに最も苦しい傷を負わせている。ゲッセマネの園で、なまぬるい靈魂のために、わたしの魂は最も大きな嫌気を感じた。「父よ、御心なら、この杯をわたしから取りのけてください」と言ったのは、彼らのためであった。彼らにとって、わたしのいつくしみに寄りすがる以外に、救いの希望がない。」

憐れみ深いイエスよ、あなたは憐れみそのものです。あなたの憐れみ深い御心になまぬるい人びとを導き入れます。死体に等しいもので、あなたに嫌気を感じさせるこの凍っている靈魂が、あなたの純粋な愛の火

の中で熱くなりますように。憐れみ深いイエスよ、あなたのいつくしみの全能によって、彼らをあなたの愛の火の中に引き寄せ、聖なる愛で満たしてください。あなたは、何でもお出来になるからです。

永遠の父よ、イエスの憐れみ深い御心に留まるなまぬるい人びとをいつくしみ深いまなざしで顧みてください。いつくしみの父よ、あなたの御子の辛いご受難によって、また十字架上の三時間のはげしい苦痛によってお願いいたします。彼らがあなたのいつくしみの深淵をほめたたえることが出来ますように。アーメン。

(神のいつくしみへの祈りの花束を唱えます)

神のいつくしみへの祈りの花束

● (はじめに、使徒信条、主の祈り、アヴェマリアの祈りを一回ずつ唱える。)

使徒信条

先 天地の創造主、

一同 全能の父である神を信じます。父のひとり子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられて死に、葬られ、陰府（よみ）に下り、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父である神の右の座に着き、生者（せいしゃ）と死者を裁くために来られます。聖霊を信じ、聖なる普遍の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン。

主の祈り

先 天におられるわたしたちの父よ、み名が聖とされますように。み国が来ますように。みこころが天に行われるとおりに、地にも行われますように。

一同 わたしたちの日ごとの糧を 今日もお与えください。わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。アーメン

アヴェ・マリアの祈り

- 先 アヴェ、マリア、恵みに満ちた方、
主はあなたとともにおられます。
あなたは女のうちに祝福され、
おんこ
ご胎内の御子イエスも祝福されています。
- 一同 神の母聖マリア、わたしたち罪びとのために、
今も、死を迎える時も、お祈りください。アーメン。

●（ロザリオを用いて、次のように五連唱える。）

○（<主の祈り>の球で、一回唱える）

- 先 永遠の父よ、私たちと全世界の罪のゆるしのために、
- 一同 あなたの最愛の子、私たちの主、
イエス・キリストのおん体とおん血、
ご靈魂と神性をあなたにおささげいたします。

○（<アヴェマリアの祈り>の球で、十回唱える）

- 先 イエスの苦しいご受難によって、
- 一同 私たちと全世界にいつくしみを注いでください。

◎（五連唱えたら、締めくりに三回唱える）

- 先 聖なる神、聖なる全能の神、聖なる永遠の神よ、
- 一同 私たちと全世界を憐れんでください。